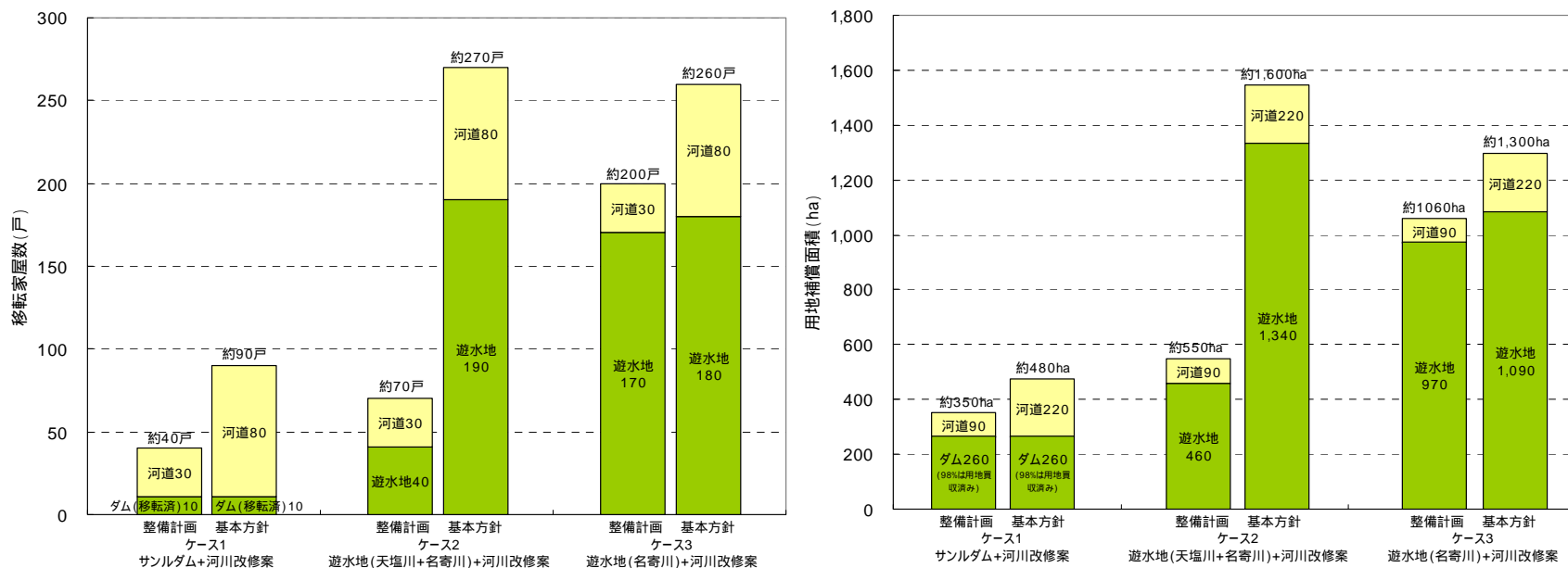


サンルダム + 河川改修案は、新たに多くの用地確保が生じ時間を要する他の治水対策案よりも、治水効果の発現が早い。



ケース2,3の用地は、地役権設定した用地面積を含む。

河川整備基本方針に対応する場合、遊水地はその規模を拡大するため、新たに多くの用地の確保や事業費が必要。これに対し、サンルダムはそのような新たな対応の必要が無く、河川整備基本方針に対応可能。